

会議録

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成26年度第4回定例会会議記録
開催日時	平成26年7月23日(水曜日) 午後6時30分から8時30分
開催場所	田無公民館 第二学習室
出席者	委員：渡辺文子、野間春二、瀬川容子、馬場真由美、真鍋五十鈴、畠山昭裕、西原みどり、糸山時子、中曽根聡、上田幸夫、大野雅生、小林克彦、武司一郎 職員：田中館長、小笠原分館長、鴨志田分館長、長谷部分館長、平井分館長、石川分館長、保谷しげ美専門員、塩谷由美専門員、神田園子（オブザーバー）
欠席者	新藤浩伸
議題	1 第3回定例会の記録について 2 報告事項 行政報告 公民館だより編集室報告 都公連総会報告 芝久保公民館第二学習室自習室化に向けての申し込み状況 3 審議事項 (1) 事業計画書・事業報告書について 4 事務連絡及び情報交換 第36回全国公民館研究集会in埼玉 第55回関東甲信越静公民館研究大会の出欠・分科会の確認について
会議資料の名称	資料1 西東京市公民館運営審議会平成26年度第4回定例会次第 資料2 西東京市公民館運営審議会平成26年度第3回定例会会議録 資料3 西東京市公民館だより編集室報告 資料4 第36回全国公民館研究集会in埼玉、第55回関東甲信越静公民館研究大会 開催要項 資料5 田無公民館まつりの記録 資料6 まちづくりステップアップ講座準備会記録
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	有り 無し
会議内容	
<p>議題1 第3回定例会の記録について</p> <p>事務局： ページ3、5行目 「私たちがここで」の文言削除</p> <p>議題2 報告事項</p> <p>行政報告 事務局： 7月2日(水曜日)館長が谷戸小学校60周年記念式典に出席した。</p> <p>(2)公民館だより編集室報告 別紙報告書のとおり</p> <p>事務局： 9月1日号 サークル訪問 ぽぽろ子供会からオカリナサークルに変更する</p> <p>委員： 公運審コラム市民からの反響はあるか。読まれているか。</p>	

事務局：
編集委員会の議題として図る。
(3)都公連委員部会報告

委員：
第1回研修会を7月19日（土曜日）午後、福生市公民館において実施。53名出席(内西東京市4名)テーマ「公民館の活性化」サブタイトル「公民館まつりを考える」グループ討論形式、上田幸夫先生を助言者としてお招きした。

委員：
職員と委員が協力してまつりを梶子に来館者を呼び込む事も必要
(4) 芝久保公民館第二学習室自習室化に向けての申し込み状況

事務局：
7月11日、12日両日内覧会、事前登録申し込みを実施。見学者は2日間で8名、利用サークル、田無三中PTA関係者が来館する。現在登録者3名 8月1日からの開放に向けてポスター、チラシ等で周知を図る。又8月には時間外事前登録窓口を開設する。

委員：
夜間未登録者の当日利用は可能か。

事務局：
事前登録は必要

議題3 審議事項

(1)事業計画書・報告書について
平成26年度公民館主催事業計画書（7件）平成25年度公民館主催事業報告書（4件）
（事業計画書）
みんなで考えよう！ わたしたちの未来 まちづくりステップアップ講座

○事務局：
昨年度の講座終了生を中心に企画 準備会（5回）の中で世代を超えた参加者の情報交換を実施。まちづくりとは人づくり、中心課題は3本、子育て、高齢化、防災、個々人が発言し相互に人間力を高めること。新しい参加者を含め最後にホームグループを作り提案、宣言を行う。

○委員：
準備会の男女構成比は

○事務局：
女性8名、男性4名

○委員：
準備会を行い何を学ぶか考えることは積極的な取り組みとして評価したい。様々な課題を話あう中で新たなテーマが見つかる可能性もある。

○事務局：
前会の講座経験者が課題を共有しており活発な議論の中で運営もスムーズである。

○委員：

若い人の問題意識は高く異世代の情報には貪欲である。これからの進化が楽しみ。行動力もある。

○委員：

準備会が本講座にどう繋がっていくか、新しい参加者との共通課題についても注視したい。

○委員：

まちづくりの中で思いは様々、混沌の中から何かが生まれ、継続することが重要

○委員：

表題はステップアップ講座であるが新たな参加者を増やして欲しい。

○委員：

参加者のみの提言で完結すること無く、人との繋がりをデザインできる人材が生まれることも期待したい
かな書道講座「小筆でかな文字の世界へ」

○事務局：

日本古来の美しい手書きの文字を書くこと。同時にかな文字で書かれた源氏物語の理解を深める。
事前、事後にパネル展示を行う。

○委員：

習字の素養は必要か。3回で習得が可能か

事務局：

興味のある初心者歓迎 かな文字の世界に触れ、源氏物語を通して同好の士が集うことも 期待環境顔
座 森の力、里山の力を活かす～持続可能な社会のために

○委員：

西東京には森と里山が無い。レベルは高いが新たなチャレンジである。

○事務局

環境講座の一環として森と里山を取り上げたい。
人権講座関連関連写真展「私の居場所」 都立保谷高等学校写真同好会作品展

○委員：

ユニークな切り口保谷高校写真同好会との関係は。

○事務局：

人権講座生きる力担当する講師の著作「難民高校生」を読み、高校生が撮影した「私の居場所」を展
示、関心を広げて行きたい。

○委員：

ひばりが丘児童センター等巡回展示を希望する。
多文化共生講座Ⅰ「学びあおう！世界の子育て 地域の子育て」

○委員：

年々緻密な計画で充実してきている。回数がすくないのは予算の関係か

○事務局：

講座数が多く予算内でぎりぎり行っている。
(事業報告書)

健康と環境を考える講座 今もっと知りたい「食」！

○委員：

保育園の一時保育を利用した参加者がいる。保育をつける必要性はあったか。

○事務局：

予算の関係、必ずしも保育を要するする母親のみが対象では無い。
親子ふれあい講座「きれいな七夕飾りを作ろう」

○委員：

父子が多かったか、母子が多かったか

○事務局：

母子が多かった。

議題4 事務連絡及び情報交換

委員の埼玉大会の出席者確認、16日(木曜日) 全大会2名(会長、副会長)、17日(金曜日)分科会4名出席
7月31日(木曜日) 社会教育委員の懇談会を実施する。公運審より3名出席予定
福生の公民館だよりを用意参考資料として任意配布する。

平成26年度第5回定例会 8月20日(水曜日) 午後6時30分～ 田無公民館 第二学習室